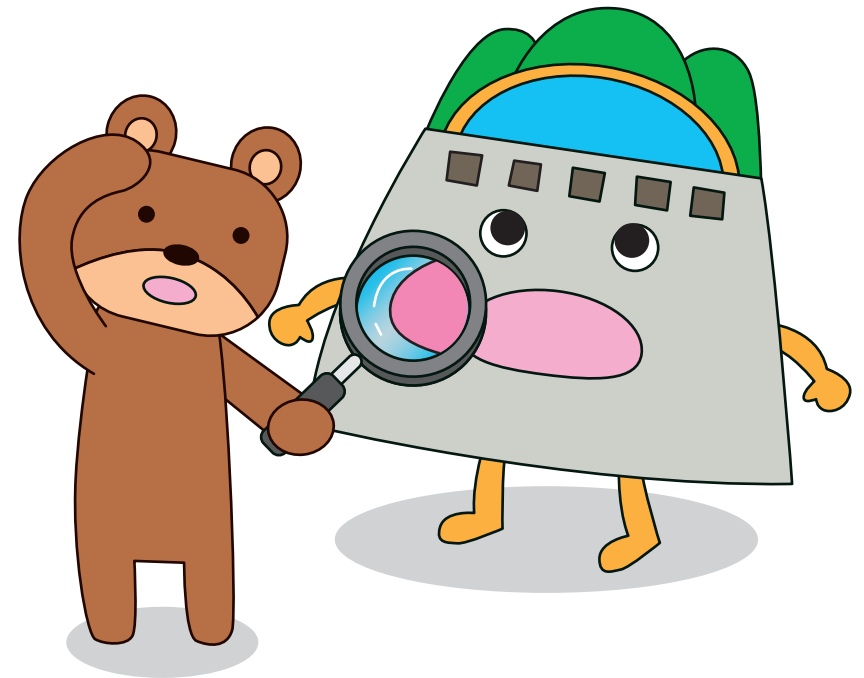




おしえてダムくん!!

～「ダムの中」編～



こくど こうつうしょう とうほく ちほう せいび きょく
国土交通省 東北地方整備局
きたかみがわ とうごうかんり じ む しょ
北上川ダム統合管理事務所

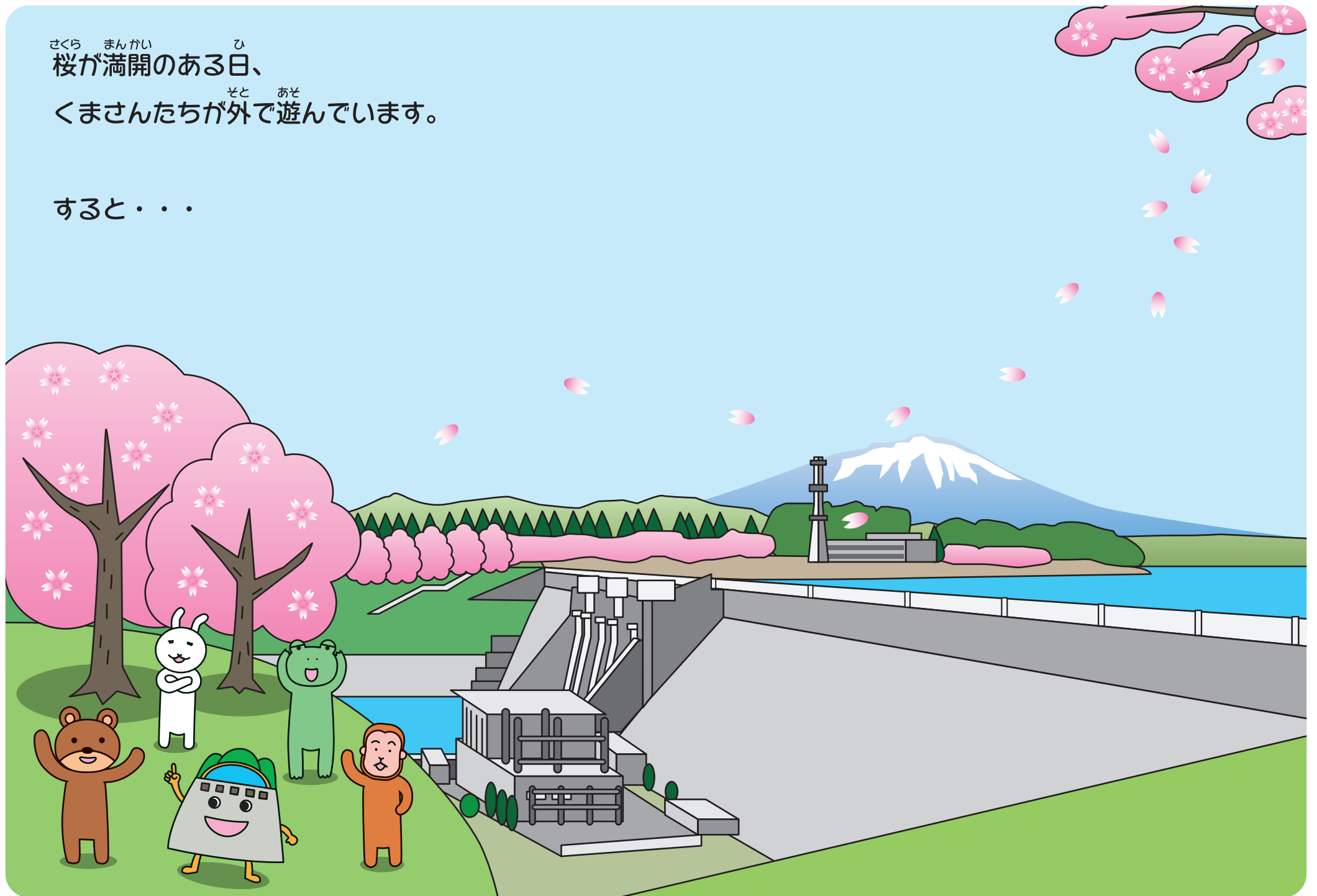
〒020-0123

いわて けんもりおかししもくりやがわあざしじゅうし だいちばんち
岩手県盛岡市下厨川字四十四田1番地
でんわ
電話(019)643-7831(代)

さくら まんかい ひ
桜が満開のある日、

くまさんたちが外で遊んでいます。

すると・・・



あれ？

だ^{なか}むの中^{なか}に誰^{だれ}か

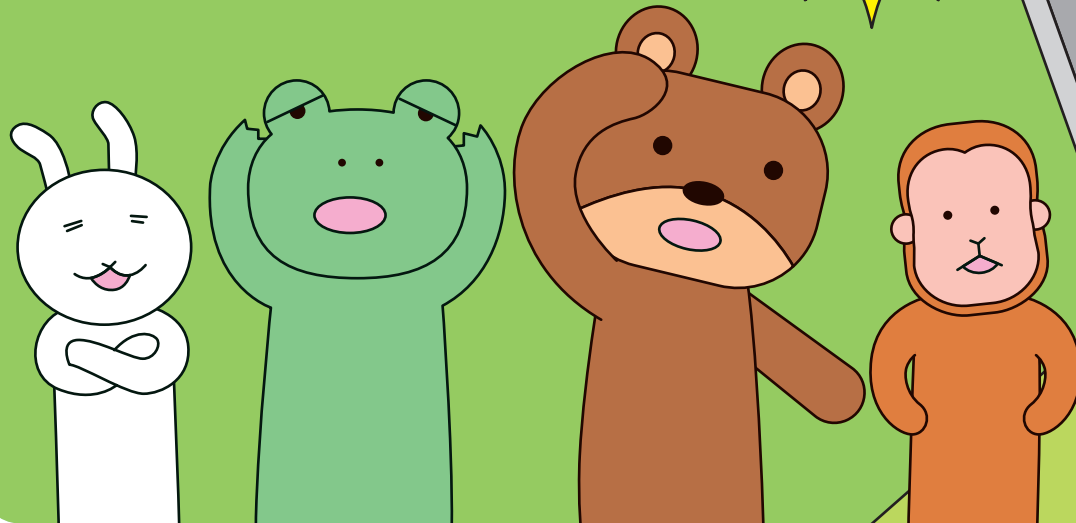
は^{はい}い入^いって行^いった！！

だ^{なか}むの中^{なか}に、ヘルメットをかぶ^{かぶ}った人^{ひと}たちが

は^{はい}い入^いって行^いくではありませんか！？

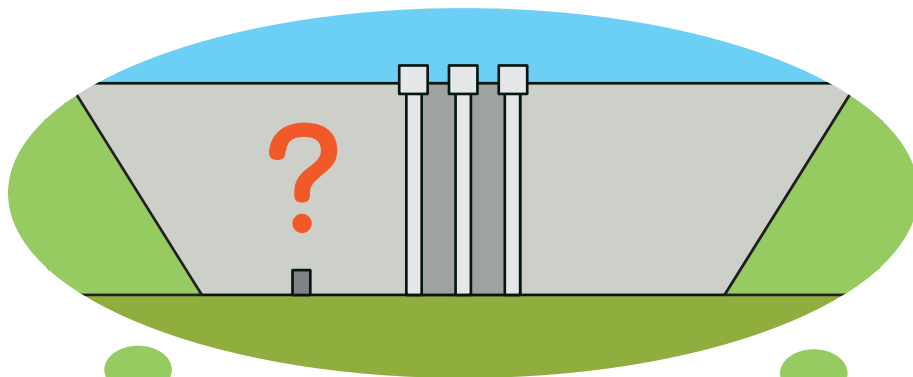
「だ^{なか}むの中^{なか}には何^{なに}かあるのかなあ？

だ^{なか}むくんに聞^きいてみよう！」

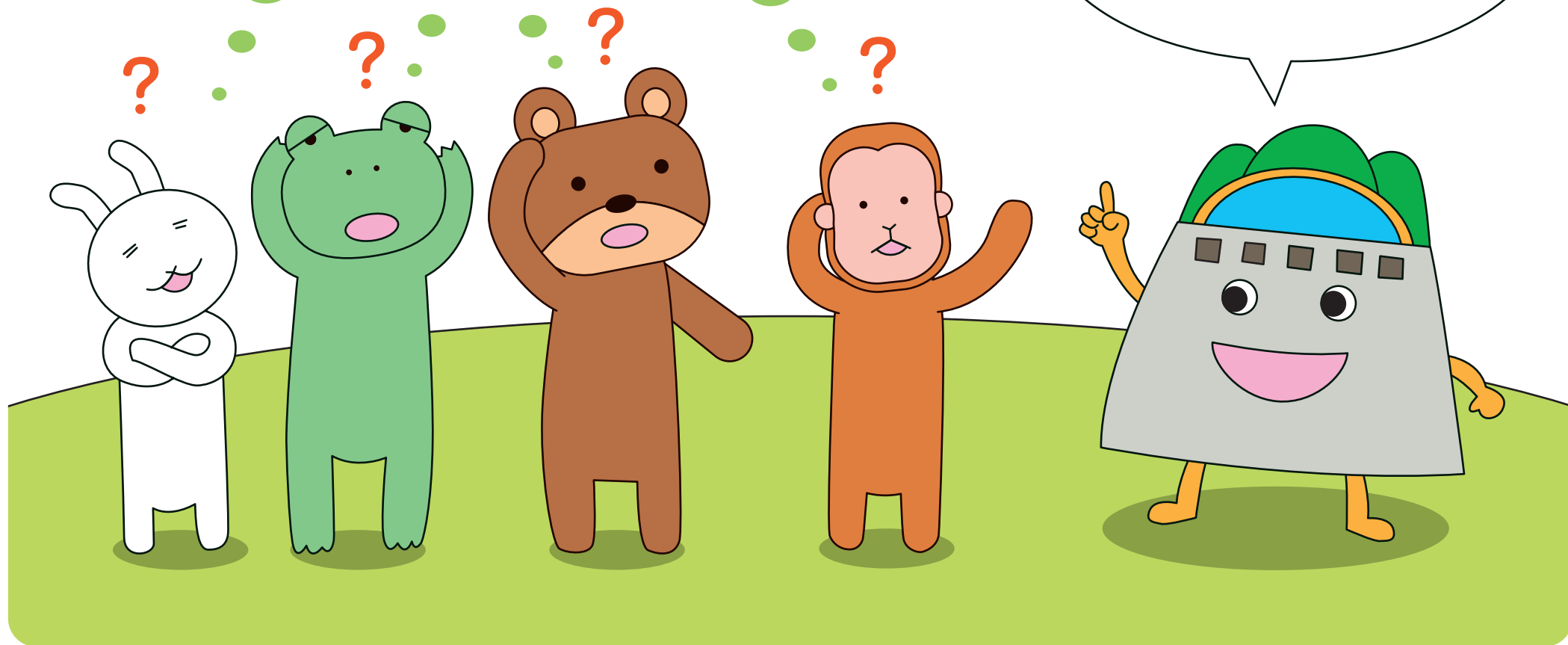


「ねえ、ねえ、ダムくん。ダムの中には、何かあるの？」

みんなは、不思議そうにたずねました。



それじゃあ、
みんなも中に入って!!
ぼくが、中を案内するよ!



「ダムの中には、細くて長〜い

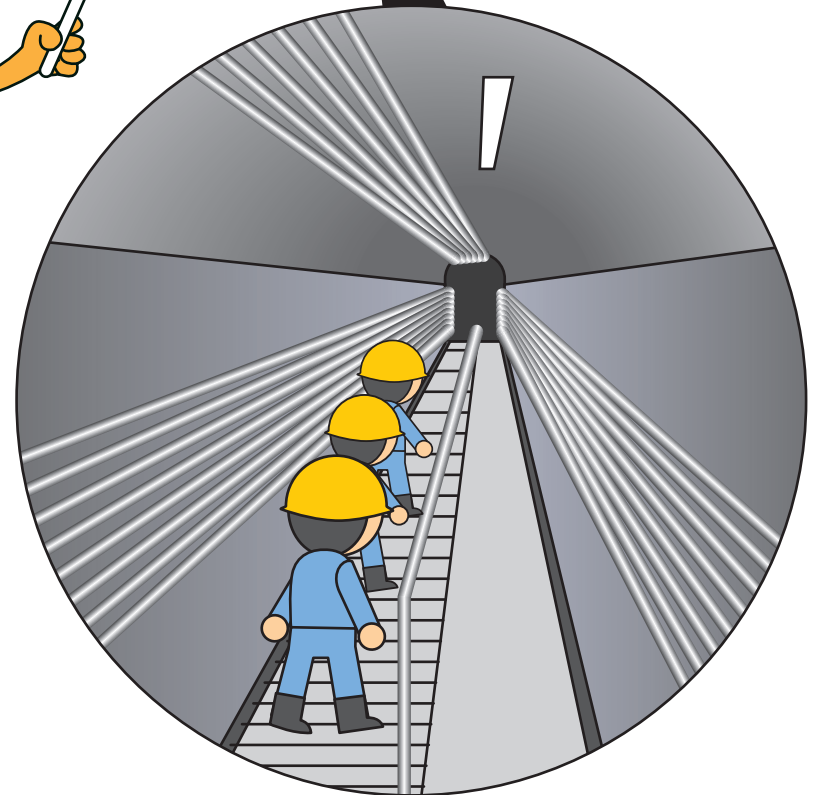
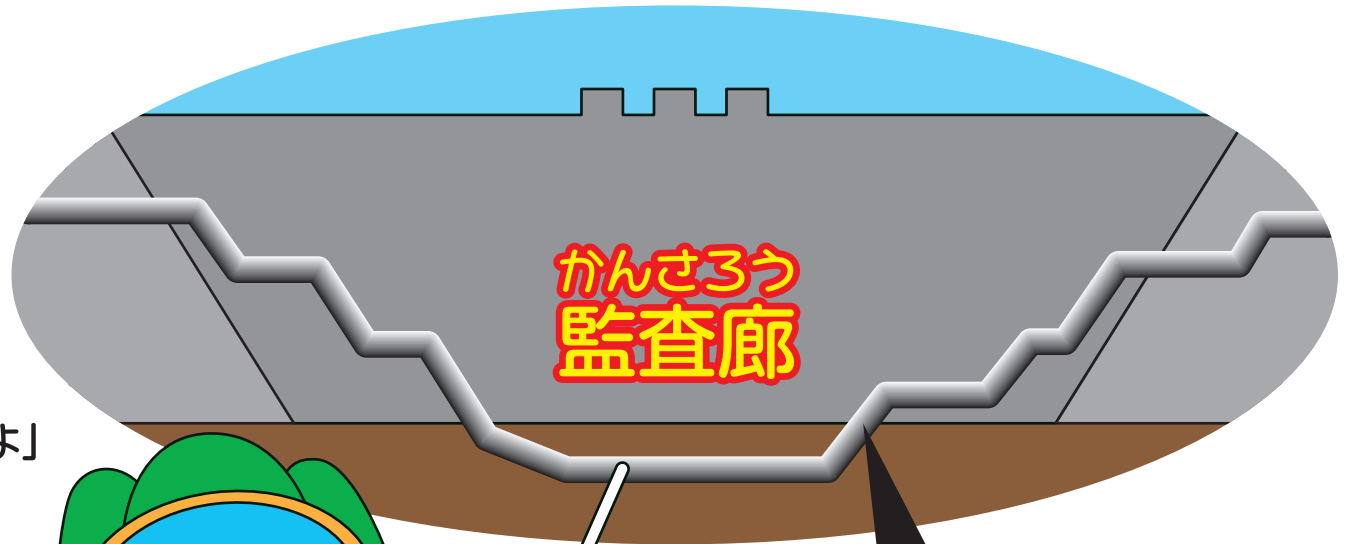
“監査廊”というトンネルがあって、

上がったたり、下がったり、曲がったり

の通路があるんだ」

「中の温度は、ほぼ一定だから

夏は涼しく、冬は暖かく感じると思うよ」



「わあ～！ いろんなきかい機械や、
パイプがたくさんある！」

「そう。どれもダムをまも守るため、
だいじ大事な役割を果たしているものなんだ。
こわれたら、とてもこま困るからいつも
なか中に入ってはい点検てんけんしてもらっているんだ。」

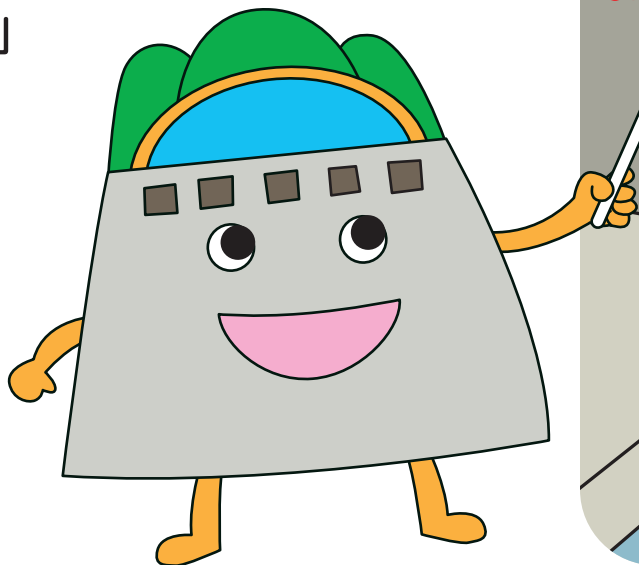


たと
「例えば・・・」

ろうすいけい
“漏水計”は、ぼくたちには見えない
コンクリートのすき間から漏れている
みず りょう はか
水の量を量っているんだ。」

なが みず なが
「トンネルの中に、水が流れていたり
するの、漏れてきた水なんだよ」

かべ ふと も みず
「壁にある太いパイプは、漏れた水を
あつ そと はこ だ
集めて、ポンプで外に運び出すための
ものだよ！」

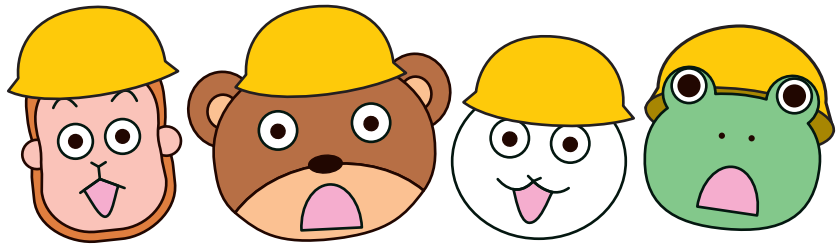


ろうすいけい
漏水計



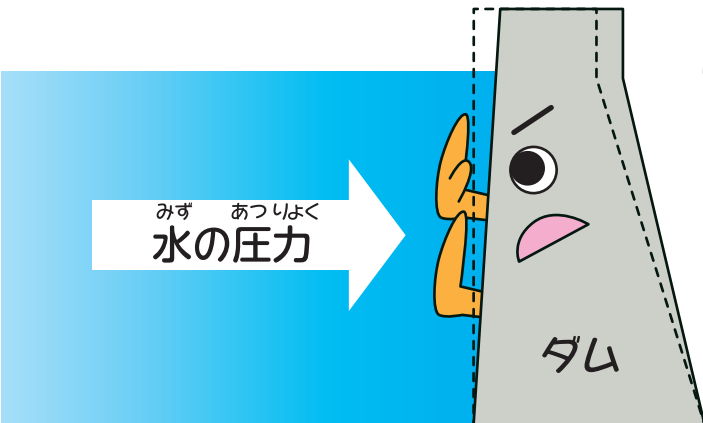
「そしてこの機械は、“たわみ計”^{けい} といって、
ぼくがどれだけ動いたかを測っているよ！」

「えええええ〜！」 「ダムが動くの？」^{うご}



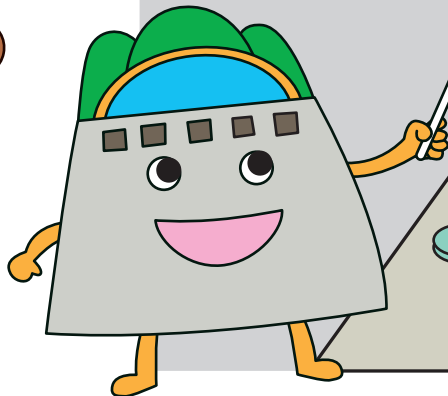
「そうなんだ。」

ぼくの体はコンクリートで、できていて、温度や湿度で、伸びたり縮んだりするし、ぼくのお腹にためている水に押される事もあるんだ。



水の力って、
すごいんだね！

季節によって少しずつ、傾いたり、戻ったりして、動いているんだよ。」

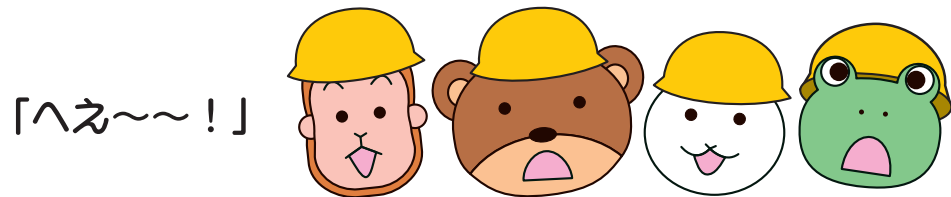


ダム断面

たわみ計

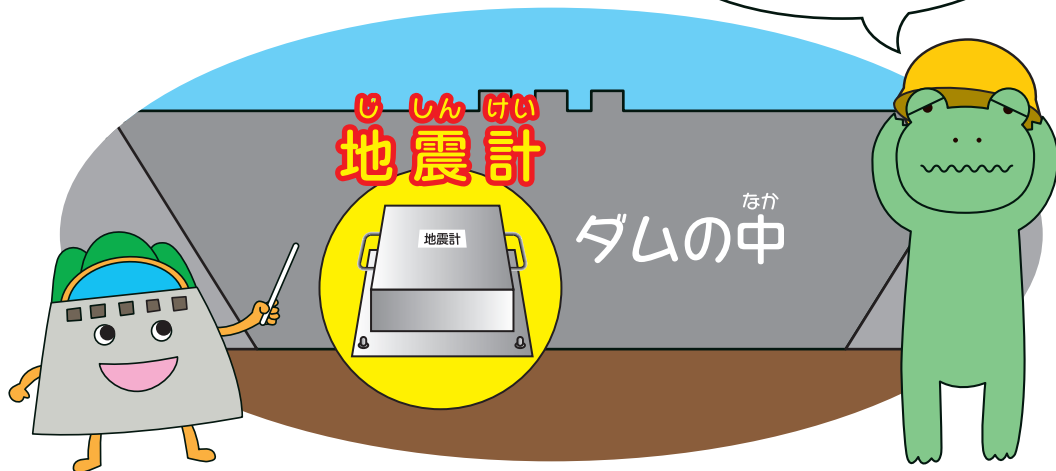
「ほかには、どんなきかい機械があるの？」

「ダムの中のコンクリートのすきまから出る
水の圧力を計測する機械“圧力計”があるんだ。
この時計のような目盛りがついた機械だよ！」

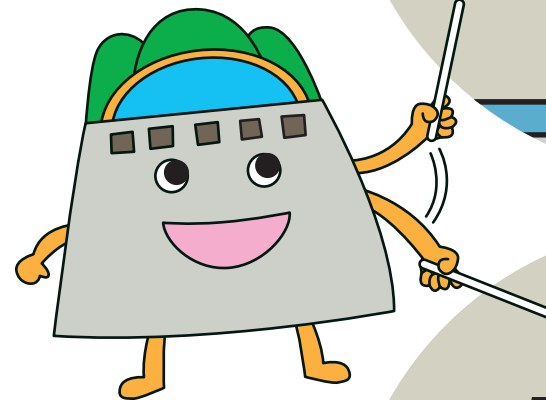
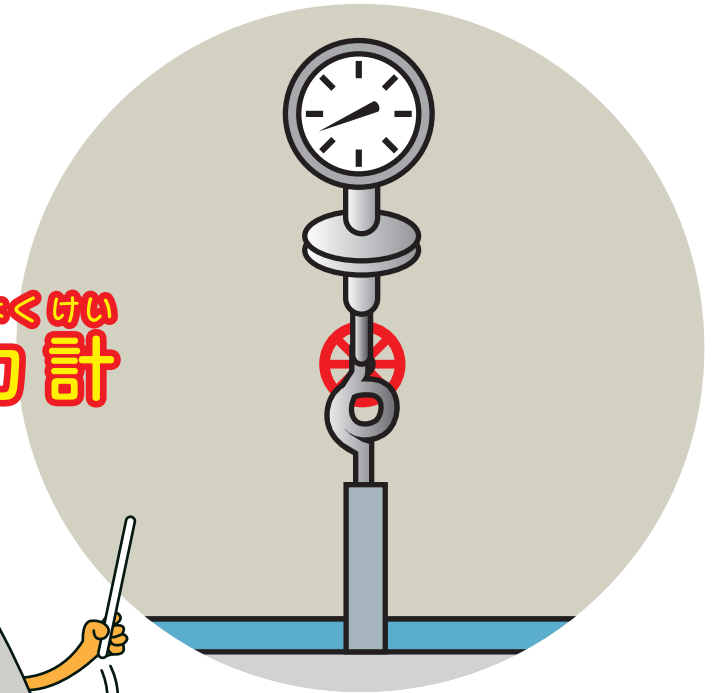


「地震の揺れの大きさをおおけいそく計測する“地震計”も
大切な機械のひとつだよ！」

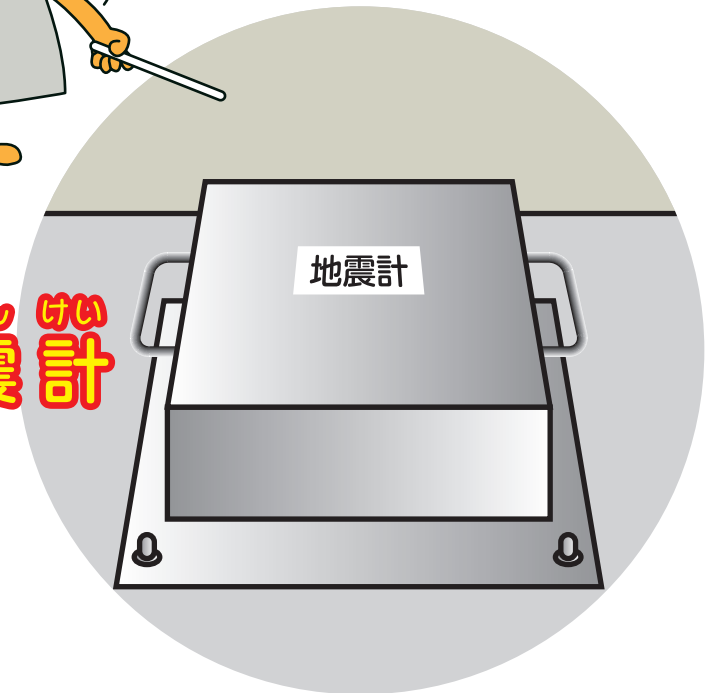
地震は
こわいもんね！



あつりよくけい
圧力計



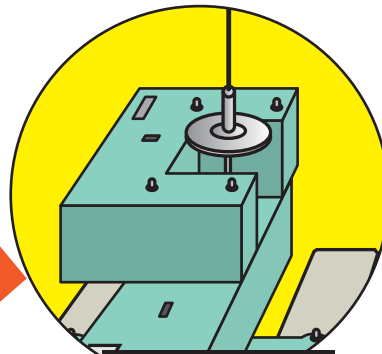
じしんけい
地震計



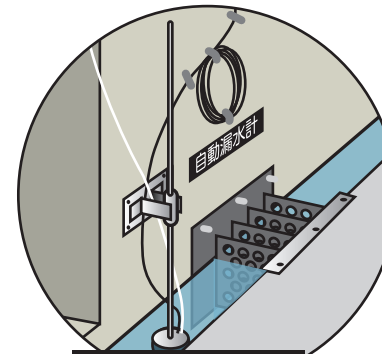
「ダムの中のいろいろな機械で計測したデータは、
外にあるダム管理事務所の“操作室”に送られて、
管理してもらっているんだ。」

「そうやって、ダムを守ってもらって
るんだよ！」

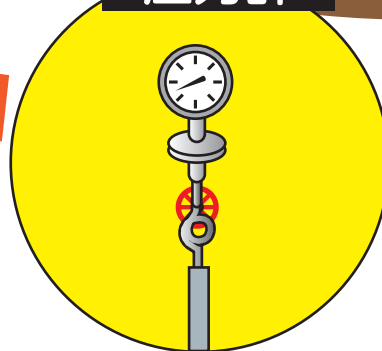
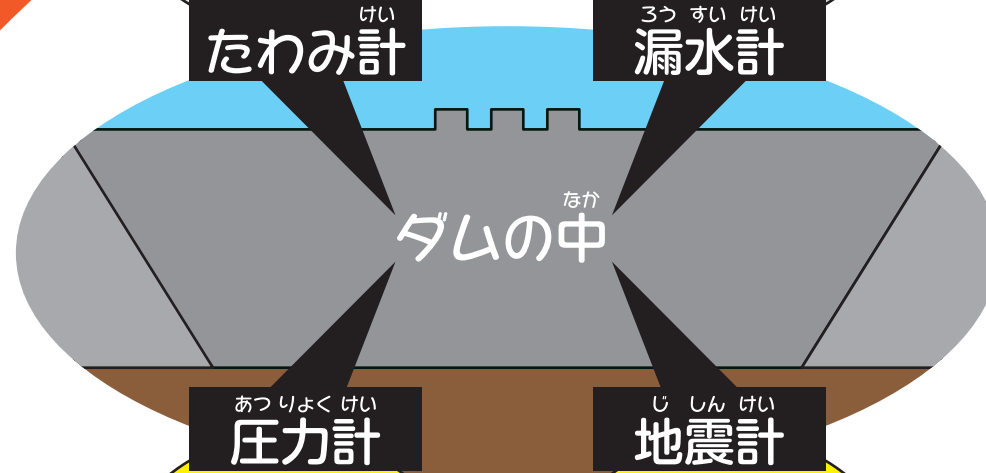
おおあめ
大雨とか、
じしん とき
地震の時もね！



たわみ計



漏水計



圧力計



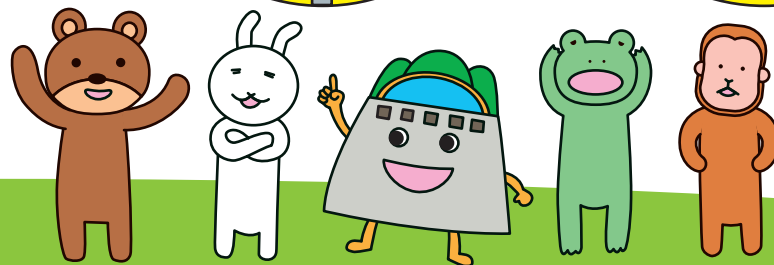
地震計



操作室



ダム管理事務所



「きちんと点検てんけんしてもらっているおかげで、
みんなにお水みずを届けたい、
川かわがあふれないように、安心あんしんして
“放流”ほうりゅう したりできるってわけさ！」

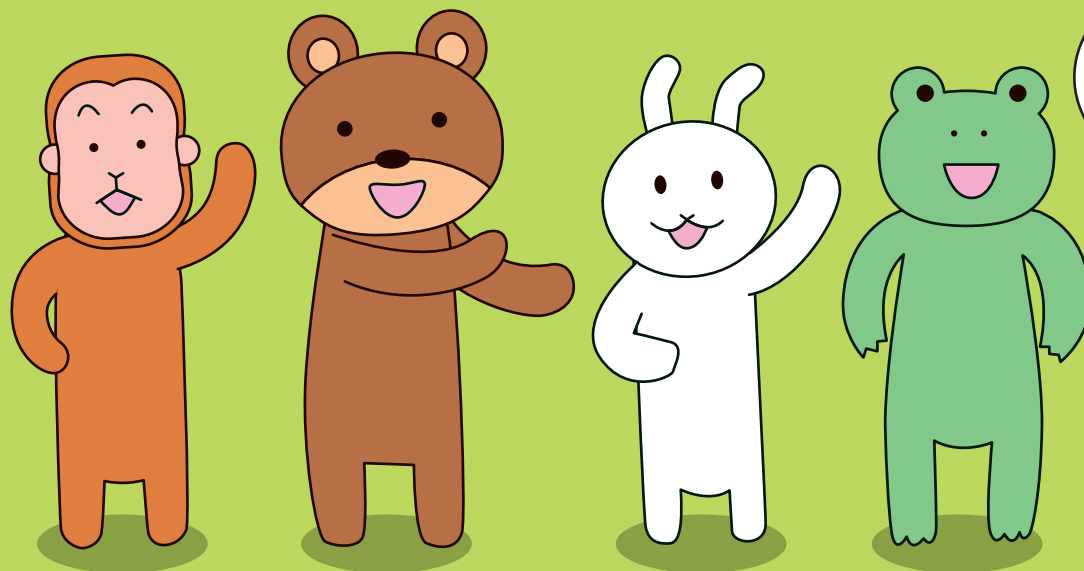


「そうかあ～。

ダムくんも、いろんな人ひとに
まもまも守られているんだね！」

きょうきょう今日は、ダムの中なかを案内あんないしてくれて
ありがとう！」

「また、いろいろことな事おしを教えてね！」



オーケー
OK!
まかせて!!

